

<趣旨>

令和3年度に策定した「SELP Vision 2030」では、10年後にセルフ協と会員のめざす姿を提示し、11のチャレンジを掲げています。より多くの会員の皆様がSELP Vision 2030を意識し、チャレンジを始めるきっかけとするために、11のチャレンジに関連する事例をホームページ上で発信してまいります。これからチャレンジを始めるセルフ協の仲間の参考となる事例を、ぜひご提供いただければ幸いです。

<募集する事例>

チャレンジ①

SELPは、年齢や性別、国籍などにかかわらず多様な人たちが、個性を活かして楽しくやりがいをもって働けるよう、家庭生活と調和し健康と安全に配慮した働きやすい職場環境を作ります。

- 例：・働きやすい職場をつくるために、多様な価値観（働き方やLGBT等）を学ぶ研修を実施している
- ・外国人人材を積極的に受け入れ、日本の職場に馴染めるよう工夫をしている
 - ・業務効率化を図るため、ICT（LINE等のコミュニケーションツールや業務アプリケーション等）を導入し、ワークライフバランスが実現できた
 - ・短時間雇用や在宅勤務など、ニーズや特性に応じた多様な就労形態を可能としている

チャレンジ②

SELPは、障がいのある方が楽しく生きがいを感じながら働き、社会で生きる力を養い、夢や心豊かな暮らしを実現できるよう、企業や地域のさまざまな組織・団体と連携して、質の高い就労支援を提供します。

- 例：・異業種交流会を通して、地元企業とつながり、新たな取引先を開拓した
- ・地元で活動している市民団体とつながって、新たな事業を始めた

チャレンジ④

SELPは、社会のニーズに耳を傾け、企業や地域の多様な関係者と連携し、クリエイティブな発想でお客様の新たな驚きと笑顔あふれる商品、サービスを創造・提供します。

- 例：・アレルギー児が増えたことを受け、アレルギー対応のお菓子を開発した
- ・コロナ禍でマスクが求められ、デザイン性のある布マスクを製作した

チャレンジ⑤

SELPは、少子高齢化による過疎化、農林水産業などの担い手不足、環境問題など、地域のさまざまな課題に対して、私たちのもつ多様な人材・ネットワーク、商品・サービス、支援力で、誰もが住みやすい地域づくりに貢献します。

- 例：・農業や林業などの分野での取り組みを通して、地域活性化につながった
- ・高齢者が多い地域で、移動販売による買い物支援を行った

チャレンジ⑦

SELP は、誰もがともに心豊かに安心して暮らせる社会をめざし、SDGs の理念である「誰一人取り残さない (leave no one behind)」を実現するため、社会のセーフティネットとなります。

- 例：・障害のある方だけでなく、生活困窮者やひとり親家庭など多様なニーズに対する支援を行った
・SELP 事業を活かして、子ども食堂など地域住民を対象とした活動を行った

チャレンジ⑧

SELP は、自然災害やパンデミック、経済環境の激変等を想定し、平時から危機に備えた準備をすすめます。また、有事の際には、職員、障がいのある利用者の安全を守りつつ、地域住民の支援拠点となるよう、地域や関係団体と連携します。

- 例：・災害時に福祉避難所や DWAT などを通して支援を行った
・地域住民・団体と協力して要支援者マップや防災マニュアルを作成した

チャレンジ⑩

SELP は、多様な関係者と連携しながら障がいのある方の可能性を拓げ、世界に誇れる SELP チャレンジを続けていきます。

- 例：・海外の施設・事業所と連携した
・他の項目には当てはまらないが、他にはない取り組みを行った

<応募方法>

○令和4年6月30日(木)まで⇒令和5年3月31日(金)

○別紙の応募用紙にご記入いただき、セルプ協事務局までお送りください。

E-mail : selp@shakyo.or.jp

<その他>

○ご応募いただいた事例は、セルプ協のホームページ等に掲載させていただきます。

その際には、別途内容等について相談させていただきます。

<連絡先>

全国社会就労センター協議会(セルプ協)事務局(担当:寺西、中川、根岸)

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 高年・障害福祉部内

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

Tel : 03-3581-6502 Fax : 03-3581-2428 E-mail:selp@shakyo.or.jp

1. 基本情報

| | |
|---------------------|---|
| 法人名 | |
| 施設・事業所名 | |
| 所在地（都道府県・市町村） | |
| 事業種別 （〇をつけてください） | 就労継続支援A型 ・ 就労継続支援B型 ・ 就労移行支援 就労定着支援 ・ 生活介護 ・ 生保授産 ・ 社会事業授産 その他（ ） |
| 主たる障害 | |
| 定員 | |
| ご連絡先 | |
| ご担当者名 | |

2. 事例の内容

該当するチャレンジの番号：

| |
|----------------------|
| ①取り組みの内容 |
| ②取り組みを開始した背景 |
| ③取り組みの効果（利用者、職員、地域等） |
| ④その他、工夫したことや強調したいこと |

※ご自由に行を追加してご記入ください。

※写真やその他添付資料があればメールに添付して送信してください。